

2-3 共同研究

平成6年度に実施した共同研究は、次の通りである。

| 研究項目 | 概要 | 共同研究の相手方 | 担当部署 |
|-------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------------|-------|
| 海洋酵母を用いた新規な黒糖用焼酎酵母の開発 | 海洋酵母を用いた新しいタイプの黒糖焼酎の開発のための試験を行う。 | 三共㈱ | 食品工業部 |
| 黒糖焼酎の製造工程に関する研究 | 新しい酵母を育種開発し、さらに、バイオリアクターを導入した発酵法の開発を行う。 | 鹿児島大学工学部応用化学工学科 | 〃 |
| 暴露試験のインテリジェント化 | 通常暴露試験と同時に環境因子及び腐食センサ出力を管理し、その暴露地の大気環境の腐食性を評価する手法を確立する。 | 東京大学工学部 東京商船大学 琉球大学工学部 | 化学部 |
| 火山環境に暴露した金属材料の腐食 | 19種類の材料（メッキ処理材8、塗装処理材5、金属素材6）を3年間屋外暴露させ、その表面観察と腐食量の測定を行い、火山噴出物の腐食への影響を評価する。 | 鹿児島大学工学部 | 〃 |
| 高純度セラミックスの加工法の開発研究 | 高純度セラミックスの切削加工の試作・評価研究を行う。 | 九州真空冶金㈱ | 機械金属部 |
| 非破壊法による農産物の品質評価判定に関する研究 | 焼酎原料の中の不良なイモを非破壊法で識別選別するためのセンサー開発の基礎研究を行う。 | 鹿児島大学農学部農業システム工学講座 | 〃 |
| ステンレス鋼のガス窒化に関する研究 | ステンレス鋼の酸洗、フッ素ガス処理、塩素ガス使用等が必要でなく、かつ表面状態の影響を受けない窒化処理技術を開発する。 | 鹿児島大学工学部機械工学科 | 〃 |
| 熱帯・亜熱帯植物を中心とするバイオマス処理技術に関する研究 | 地域バイオマス資源の掘り起こしとその有効利用をはかるため、植物資源に含まれる有用成分を超臨界二酸化炭素を用いて効率的に抽出する技術を開発する。 | 工業技術院九州工業技術研究所 宮崎県 沖縄県 | 木材工業部 |
| 竹展開平板製造システムの開発 | 竹展開平板製造と竹展開平板乾燥装置の開発を行い、竹平板製造システムの構築をはかる。 | ㈱西中製作所 | 〃 |